

四日市市の子どもたちの 学力・学習状況や生活状況は？



四日市市教育委員会

1 全国学力・学習状況調査について

文部科学省は、小学校6年生と中学校3年生を対象として、学力と学習状況等を調査しています。

今年度は、4月18日（木）に実施されました。調査内容は、以下の通りです。

調査内容	
小学校:国語、算数	中学校:国語、数学
子どもたちの生活や学習などの意識 (児童生徒質問紙調査)	



【個人票のイメージ】

2 四日市市の子どもたちの学力について

下の表は、学力調査から平均正答率及び本市の強み、弱みをまとめたものです。

小学校では、国語、算数が共に三重県平均と同等、全国平均は下回る結果となりました。また、中学校では、国語が三重県平均と同等、全国平均は下回り、数学が三重県・全国平均を上回る結果となりました。

小学校	国語		算数	
	本市	67	62	62
三重県	67	62	62	
全国(公立)	67.7	63.4	63.4	

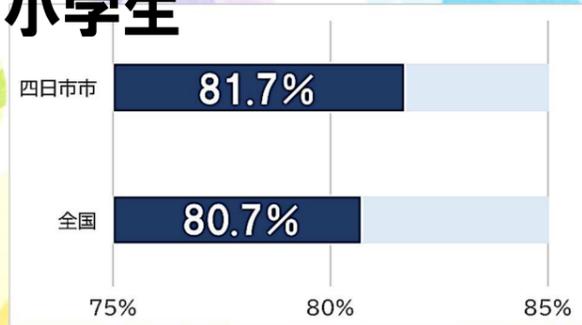
中学校	国語		数学	
	本市	57	54	54
三重県	57	53	53	
全国(公立)	58.1	52.5	52.5	

		強み	弱み
小学校	国語	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること	自分の考えが伝わるように表現方法(話し方の工夫)として適切かどうかを判断すること
	算数	必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理すること	道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること
中学校	国語	短歌に用いられている表現の技法として適切なものを選択すること	文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること
	数学	複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること	

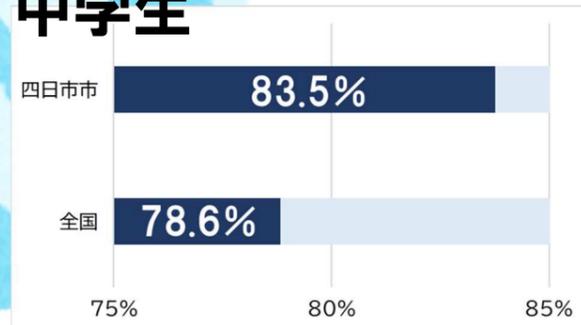
3 児童生徒質問紙からみえる四日市市の子どもたち①

「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている・どちらかといえばできている」と回答した児童・生徒の割合

小学生

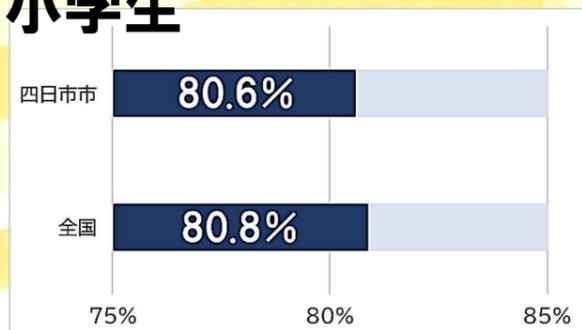


中学生

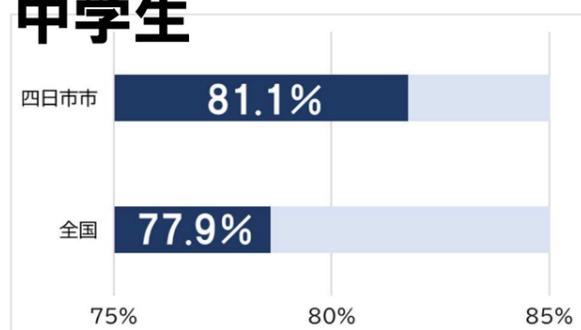


「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている・どちらかといえばできている」と回答した児童・生徒の割合

小学生

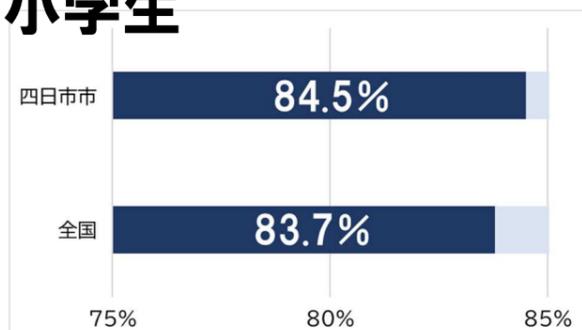


中学生

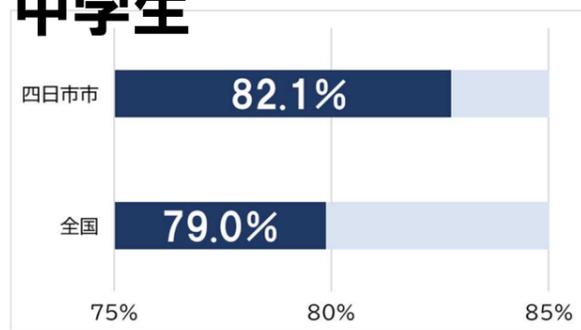


「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う・どちらかといえばできると思う」と回答した児童・生徒の割合

小学生



中学生



小中学生ともに「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫すること」や「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすること」の肯定的回答割合が全国平均値を上回りました。また、「学習の結果や取組について振り返り、学習の内容や方法を見直し修正すること」は、中学生が全国平均値を上回りました。

これからの社会で、子どもたちが自分らしい生き方を実現していくためには、「自ら課題を発見し、仲間と協力しながら、自ら課題を解決しようとする力」を身に付けることがとても大切です。次のページは、子どもたちが家庭学習への取り組み方を振り返ることができるチェックシートになっています。ぜひ、チャレンジみましょう。



学習の見通しをもち 学習方法を選択し 取り組む学習へ

自分で できる

小学校低学年のみなさん
もお家の人と一緒にやっ
てみよう



自分でしっかり見通しをもち、自分で選択して学習に取り組むことができますか？
まずは家庭学習の取り組み方をふり返ってみましょう！

(できているものに✓をしてみましょう。)

- 家庭学習の時間と内容を決めて、毎日こつこつ取り組んでいますか？
- 1日にテレビを見る時間や、ゲームやメールをする時間を決めていませんか？
- 学校の先生やお家の人に言われなくても、自分から進んで家庭学習をしていますか？
- 学校のテストや試験の前には、家で計画を立てて学習に取り組んでいますか？
- 問題の数、時間、点数など、やりとげる目標を決めて学習をしていますか？
- 家で学習するときは、苦手な教科もしっかりと学習をしていますか？
- やりたくない難しい問題や課題でも、自分から進んで学習をしていますか？
- 自分の家庭学習の仕方をふり返って、よりよくしようとしていますか？
- 家でも辞書を引いたり、辞典やインターネットでわからないことを調べたりしていますか？
- 自分の得意なことを伸ばすために、宿題の他に自分から進んで家で学習をしていますか？

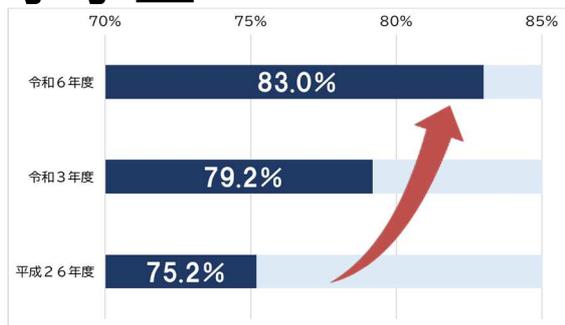
「自分でする学習」への転換・充実を図るためには、お子さんが自分のよさを自覚できるように励ましたり、お子さんが自分で計画を立てられるように促したりすることが大切です。また、集中できる学習環境を整えたり、基盤となる生活習慣を整えたりしていくことも重要です。この機会に、お子さんと一緒に家庭学習を振り返ってみませんか？



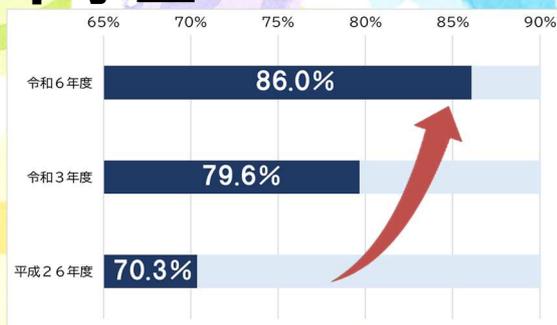
3 児童生徒質問紙からみえる四日市市の子どもたち②

「自分にはよいところがあると思う・どちらかといえばそう思う」と回答した児童・生徒の割合変化（H26→R6）

小学生

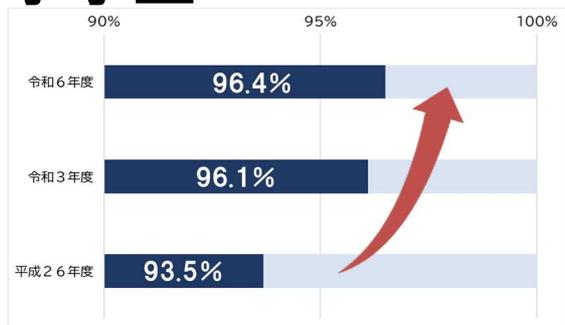


中学生



「人の役に立つ人間になりたいと思う・どちらかといえばそう思う」と回答した児童・生徒の割合変化（H26→R6）

小学生



中学生



四日市市では、自分によいところがあると思える子ども、他の人の役に立ちたいと思える子どもがどんどん増えています。このような感覚が育まれている子どもは、小中学校間わず、学力が高くなる傾向があります。この子どもたちの感覚を大切に育てていきたいですね。



褒めて、認めて ぐんぐん

一般的には・・・

「褒めること」…大人が設定した基準に対して、子ども自身が一定程度達成した時に評価すること

「認めること」…子ども自身が設定した基準に対して、一定程度達成した時に子どもを評価すること

子どもが決めた目標で評価していくこと、ちょっとした変化でも、気づいて認めてあげることが大切よね！

今日は、目標にしていた□時間で、宿題を終えることができそうだなあ

目標の□時間で宿題を終えることができるようになったね！集中して取り組める時間が増えてきたね

